



知の探究セミナー×水戸の梅まつり

偕楽園 ～徳川齊昭のおもい～

100種3000本の梅が植えられており、早春には観梅客でにぎわう日本三名園の一つ「偕楽園」。水戸藩第9代藩主徳川齊昭は、何を思い、この地に庭園を造ったのか。岡山後楽園、金沢兼六園と比較しながら、茨城県立歴史館特任研究員が解説します。

日時

令和6年2月25日（日） 14：00～16：00
（開場13：30）

場所

茨城県立図書館 2階 視聴覚ホール

講師

永井 博（茨城県立歴史館特任研究員）

定員

160名（どなたさまもご参加いただけます。）

大洗町幕末と明治の博物館寄託「好文亭四季模様之図」

偕楽園記



茨城県立図書館

水戸市三の丸1丁目5番38号
TEL 029-228-3622（普及課）